

令和2年度市政アンケート調査 報告書

(テーマ：「地域の活動やまちづくり」について)

- 実施時期：令和2年9月25日～10月9日
- 対象：福岡市市政アンケート調査協力員* 約600人
* 福岡市内に住む18歳以上の男女から無作為抽出し、年間を通したアンケート調査への協力をお願いし、承諾した者
- 実施方法：郵送又は電子メールにより配布・回収
- 回収率：87.9%(回収数546/調査数621)
- 調査テーマ担当課：市民局コミュニティ推進部コミュニティ推進課
TEL:092-733-5161 FAX:092-733-5595
E-Mail:community.CAB@city.fukuoka.lg.jp

※ 結果の数値は構成比(%)。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合もある。

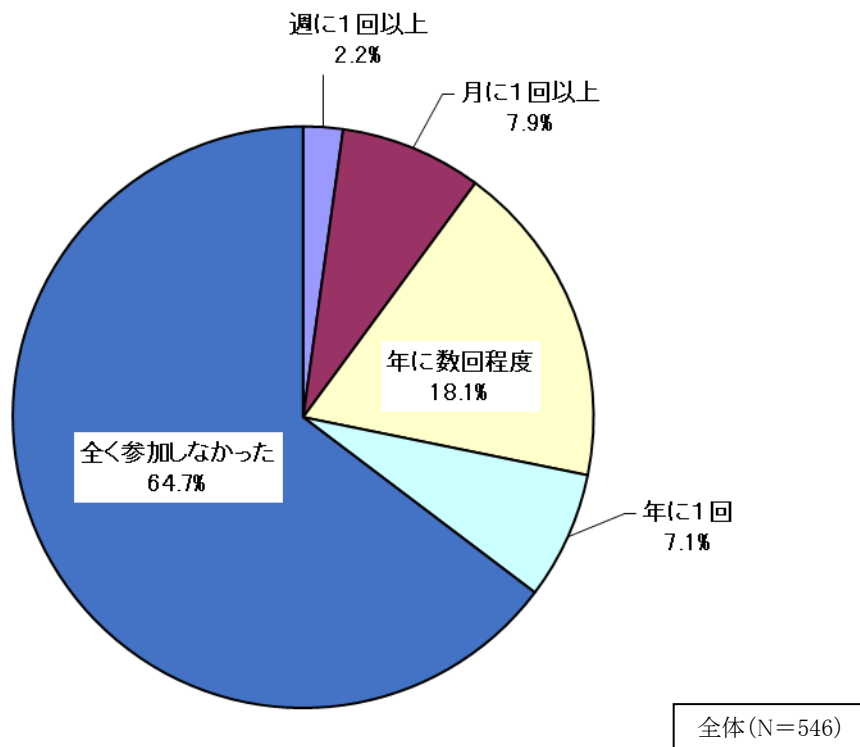
(1) 過去1年間における地域活動への参加状況

問1 あなたは過去1年間に、お住まいの地域で、住民が行っている活動（地域活動）にどのくらい参加しましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

住んでいる地域で住民が行っている活動（地域活動）に参加したことがあるかをきいたところ、「週に1回以上」が2.2%、「月に1回以上」が7.9%、「年に数回程度」が18.1%、「年に1回」が7.1%となっており、合わせると地域活動に『年に1回以上参加したことがある』人が35.3%となっている。

また、「全く参加しなかった」については、64.7%となっている。

過去1年間における地域活動への参加状況

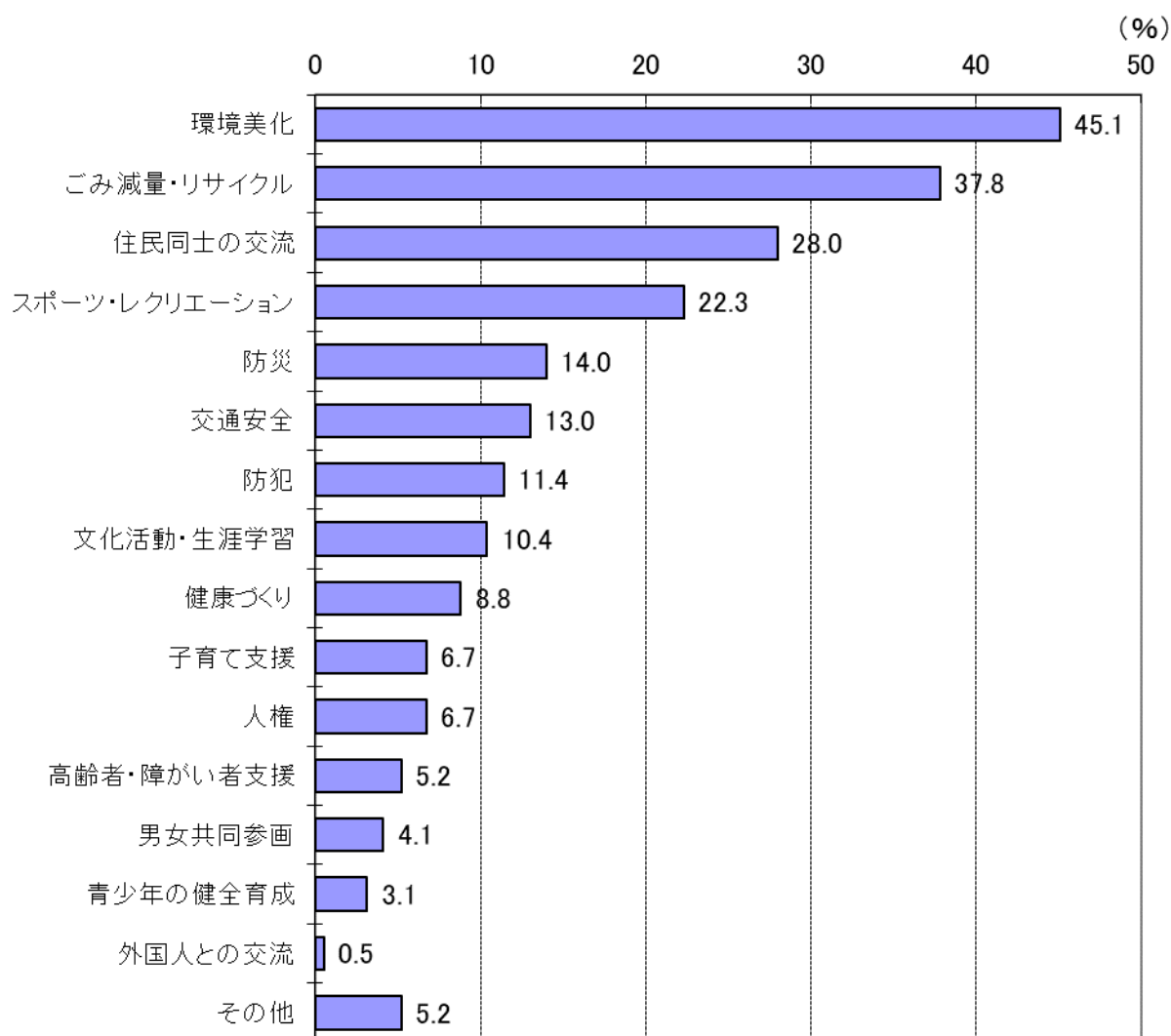


(1)－1 参加した活動内容

問1－1 【問1で「年に1回以上参加したことがある」と回答した方におたずねします。】
どのような分野の活動に参加しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

住民が行っている活動（地域活動）に『年に1回以上参加したことがある』人に、その活動内容についてきいたところ、「環境美化」（45.1%）、「ごみ減量・リサイクル」（37.8%）が3割を超えている。

参加した活動内容



全体 (n=193)

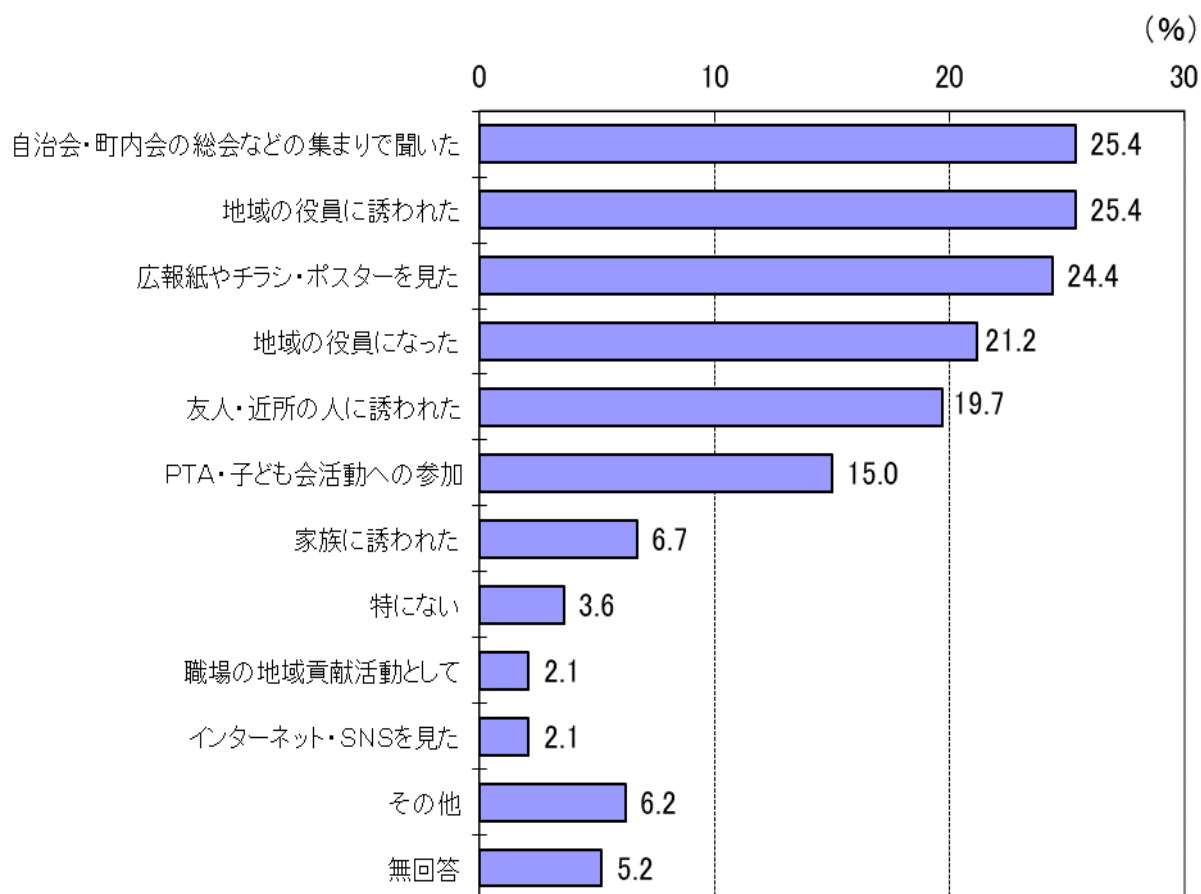
(1)－2 参加したきっかけ

問1－2【問1で「年に1回以上参加したことがある」と回答した方におたずねします。】

参加したきっかけは何でしたか。あてはまるものをすべて選んでください。

住民が主体となっていて行っている活動（地域活動）に『年に1回以上参加したことがある』人に、参加したきっかけをきいたところ、「自治会・町内会の総会などの集まりで聞いた」、「地域の役員に誘われた」（25.4%）、「広報紙やチラシ・ポスターを見た」（24.4%）、「地域の役員になった」（21.2%）の順となっている。

参加したきっかけ



全体 (n=193)

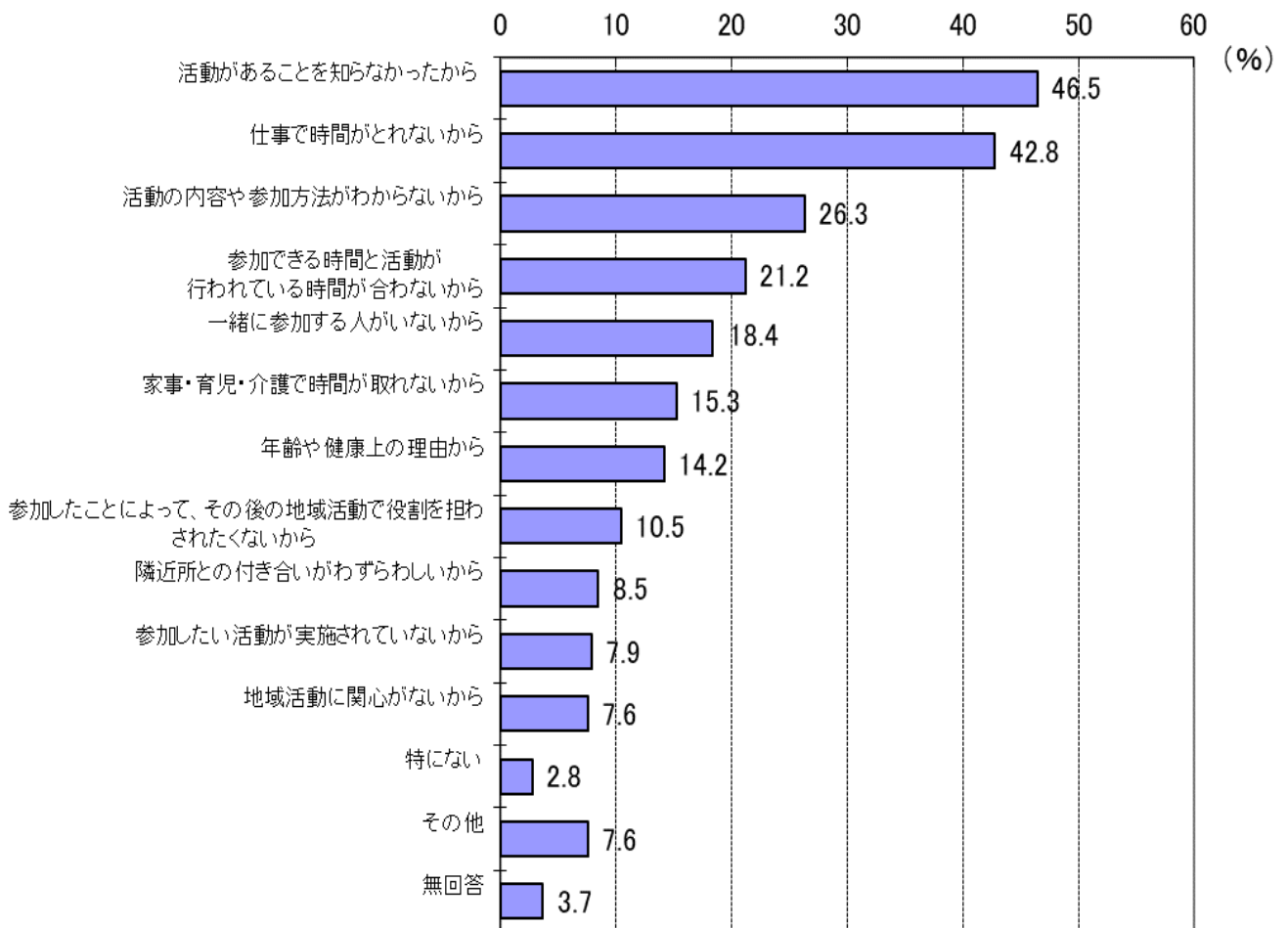
(1)－3 参加しなかった（できなかった）理由

問1－3【問1で「全く参加しなかった」と回答した方におたずねします。】

地域活動に参加しなかった（または参加できなかった）理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

住民が主体となっていて行っている活動（地域活動）に『全く参加しなかった』人に、その理由についてきいたところ、「活動があることを知らなかったから」（46.5%）の割合が最も高く、次いで「仕事で時間がとれないから」（42.8%）、「活動の内容や参加方法がわからないから」（26.3%）の順となっている。

参加しなかった（できなかった）理由



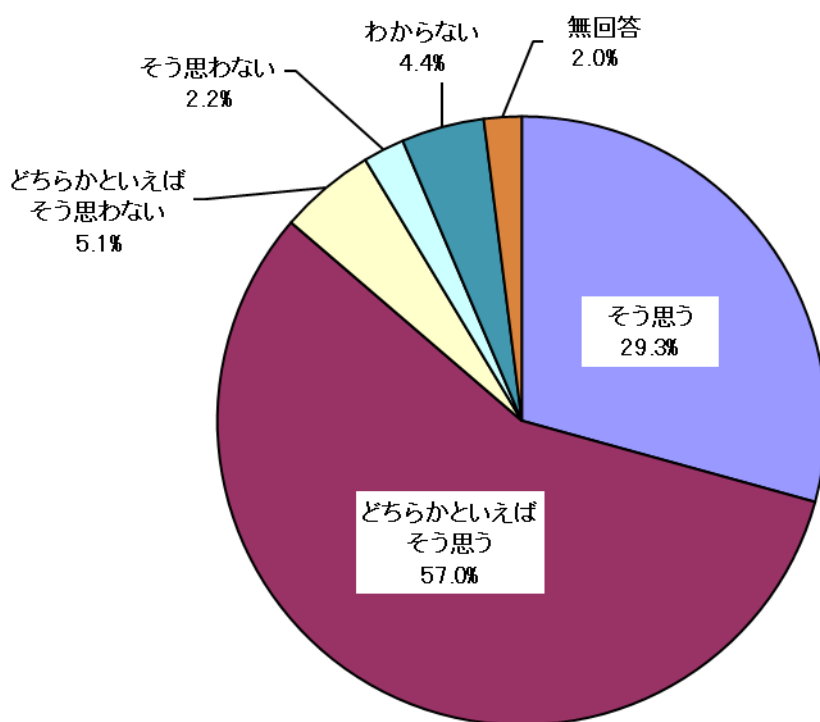
全体 (n=353)

(2) 地域活動の大切さ

問2 あなたは、地域活動は大切だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

地域活動を行うことが大切と思うかどうかをきいたところ、「そう思う」が(29.3%)、「どちらかといえばそう思う」が(57.0%)となっている。両者を合わせた割合は(86.3%)となっており、多くの人地域活動を行うことは大切だと思っていることがわかる。

地域を住みやすくするための地域活動の大切さ



全体(N=546)

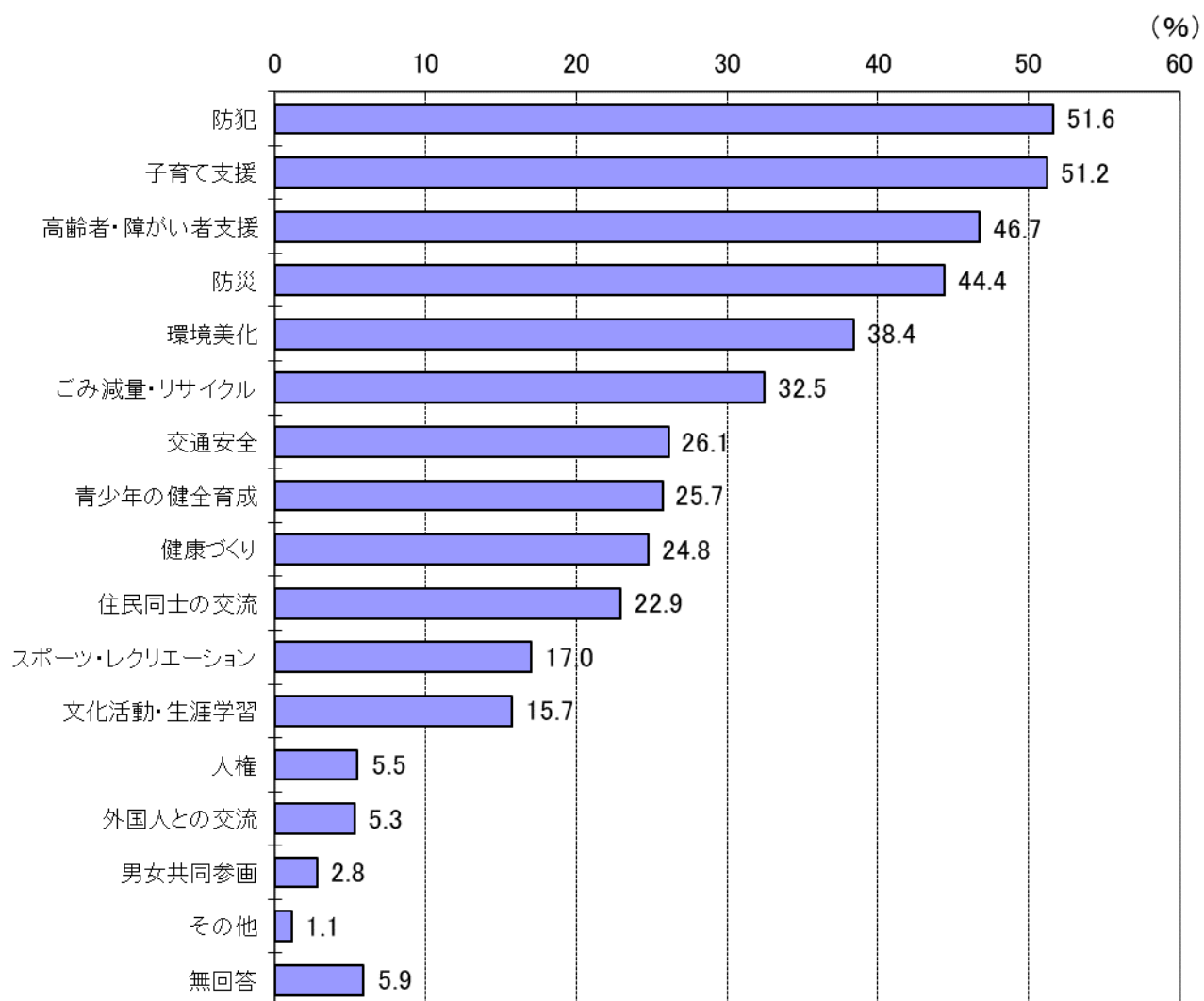
(2)－1 特に大切と思う活動内容

問2－1【問2で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した方におたずねします。】

あなたは、地域活動のうち、どのような分野の活動が大切だと思いますか。特にあてはまるものを5つまで選んでください。

『地域活動を行うことが大切』と答えた人に、特に大切だと思う分野の活動内容についてきいたところ、「防犯」(51.6%)の割合が最も高く、次いで「子育て支援」(51.2%)、「高齢者・障がい者福祉」(46.7%)、「防災」(44.4%)、「環境美化」(38.4%)の順となっている。

特に大切と思う活動内容



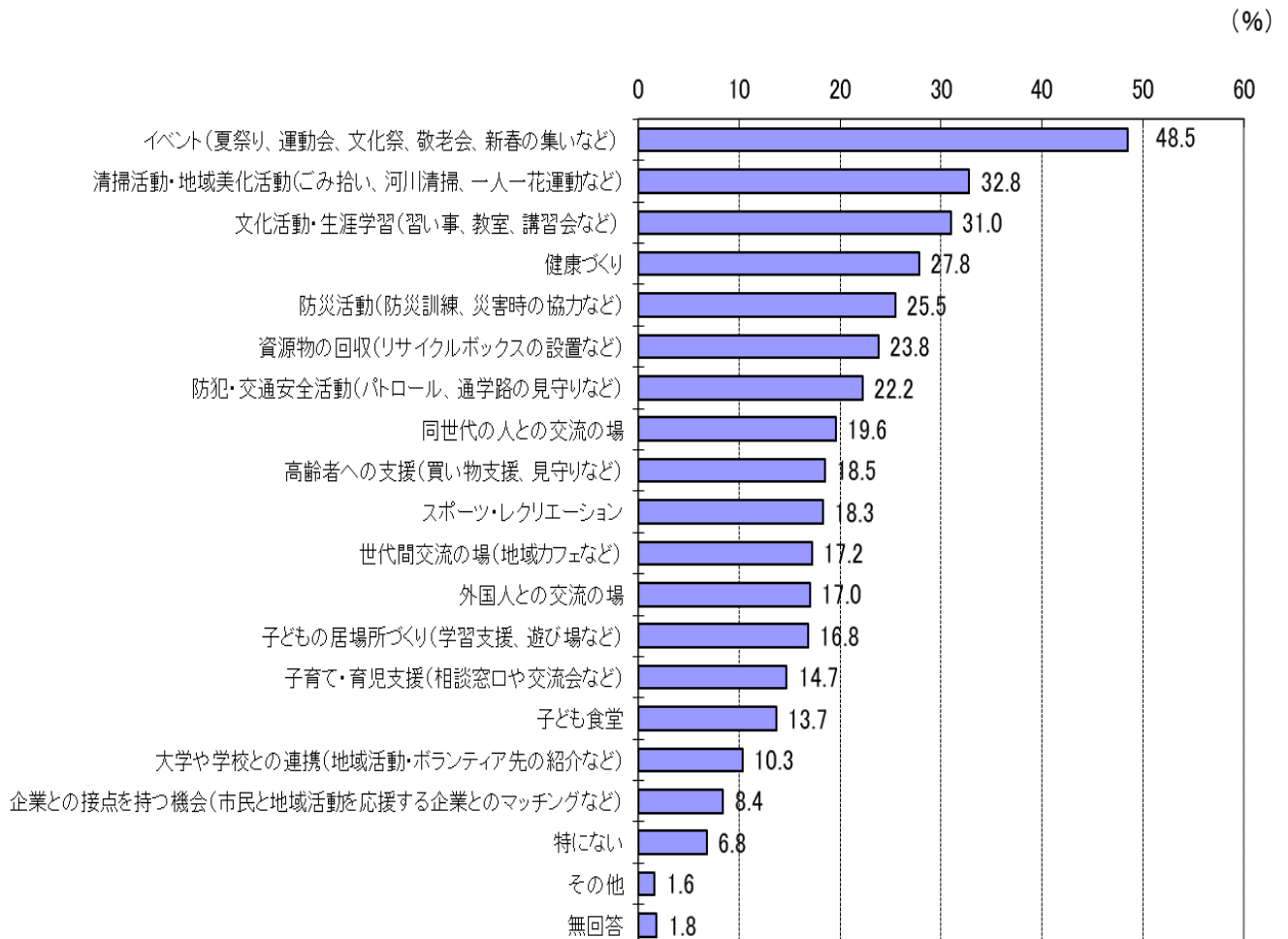
全体(n=471)

(3) 参加したいと思う活動内容

問3 あなたは、どのような活動であれば参加したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

住んでいる地域でどのような地域活動が行われるとよいかきいたところ、「イベント（夏祭り、運動会、文化祭、敬老会、新春の集いなど）」（48.5%）の割合が最も高く、次いで「清掃活動・地域美化活動（ごみ拾い、河川清掃、一人一花運動など）」（32.8%）、「文化活動・生涯学習（習い事、教室、講習会など）」（31.0%）、「健康づくり」（27.8%）、「防災活動（防災訓練、災害時の協力など）」（25.5%）の順となっている。

参加したいと思う活動内容



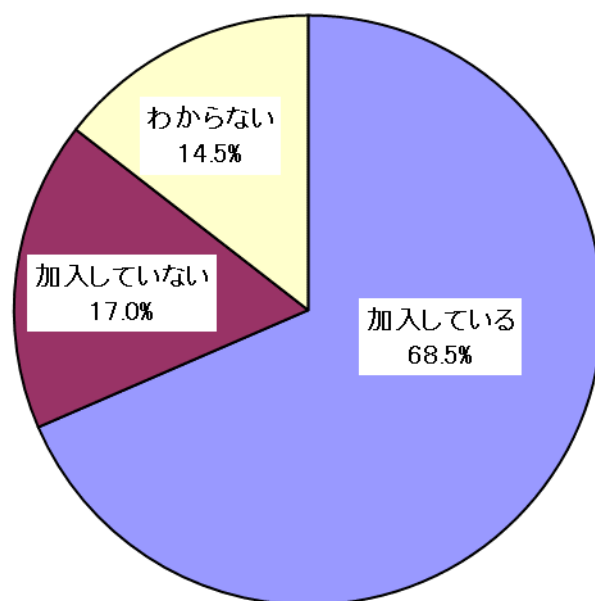
全体(N=546)

(4) 自治会・町内会の加入状況

問 4 あなた（またはあなたの世帯）は、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

自治会・町内会の加入状況についてきいたところ、「加入している」と答えた人は68.5%、「加入していない」は17.0%となっている。

自治会・町内会の加入状況



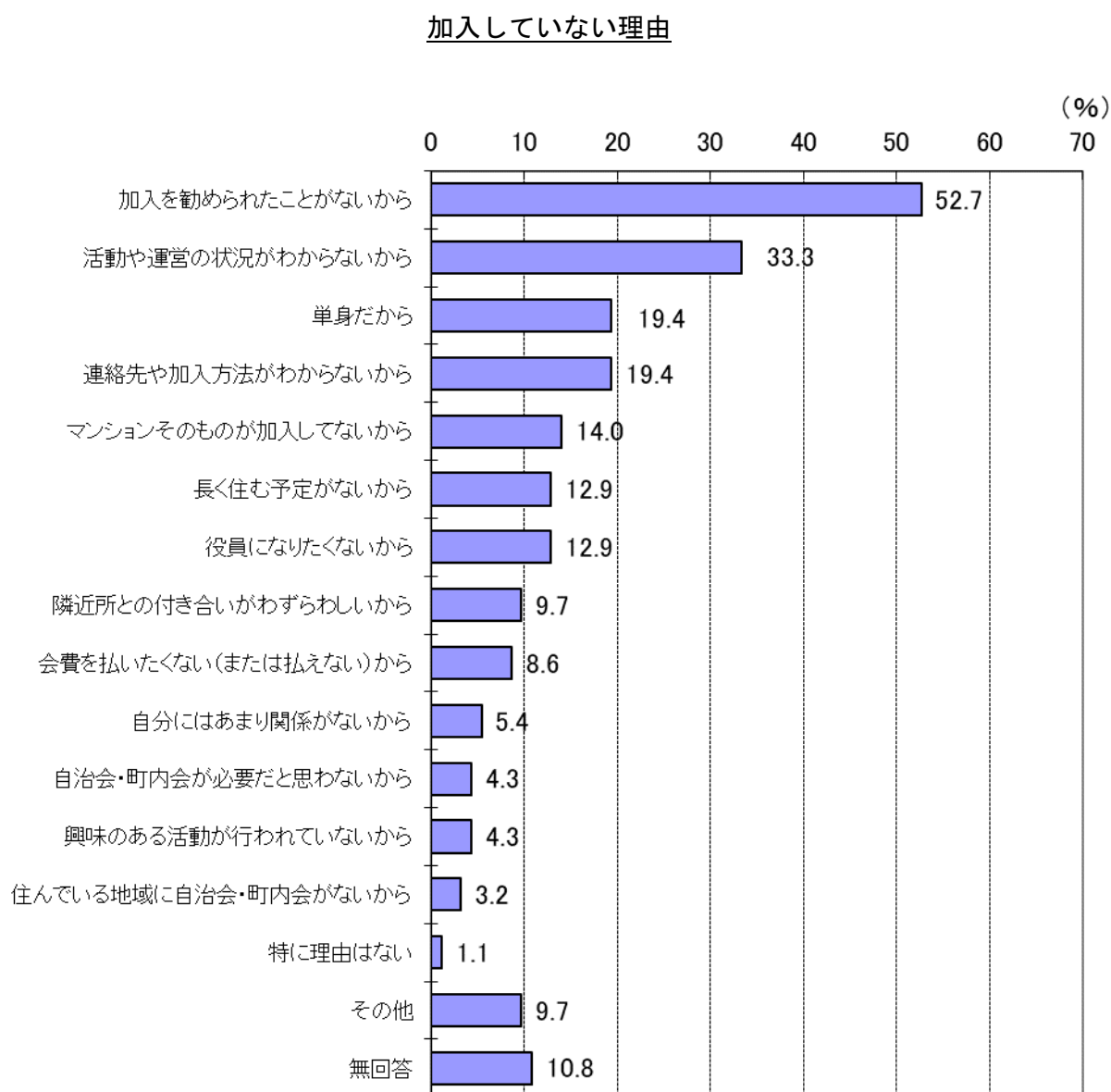
全体(N=546)

(4)－1 加入していない理由

問4－1 【問4で「加入していない」と回答した方におたずねします。】

自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

自治会・町内会に加入していない人に、その理由をきいたところ、「加入を勧められたことがない」(52.7%)の割合が最も高く、次いで「活動や運営の状況がわからない」(33.3%)、「単身だから」、「連絡先や加入方法がわからない」(19.4%)の順となっている。



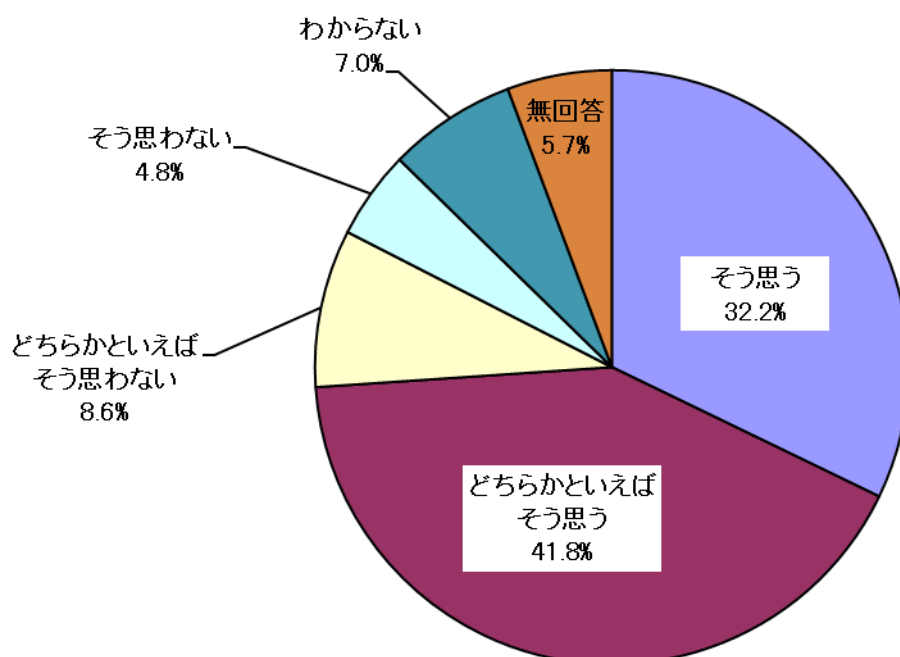
全体 (n=93)

(5) 自治会・町内会の必要性

問5 自治会・町内会は必要だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

自治会・町内会は必要だと思うかについてきいたところ、「そう思う」(32.2%)と「どちらかといえばそう思う」(41.8%)を合わせた割合は(74%)となっている。

地域を住みやすくするための自治会・町内会の必要性



全体(N=546)

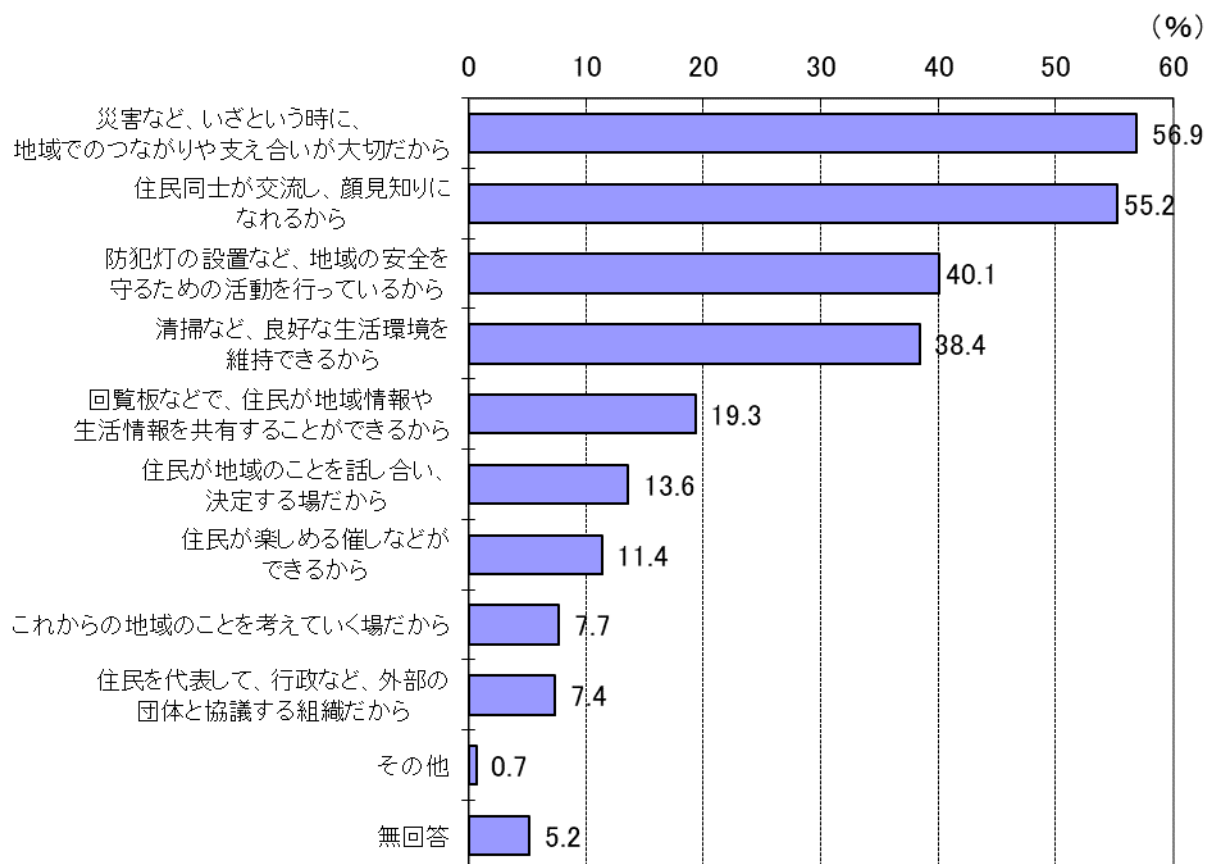
(5)－1 自治会・町内会が必要だと思う理由

問5－1【問5で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した方におたずねします。】

自治会・町内会が必要だと思う（またはどちらかといえば必要だと思う）理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。

地域を住みやすくするために自治会・町内会が『必要』だと答えた人に、必要だと思う理由についてきいたところ、「災害など、いざという時に、地域でのつながりや支え合いが大切だから」（56.9％）の割合が最も高く、次いで、「住民同士が交流し、顔見知りになれるから」（55.2％）、「防犯灯の設置など、地域の安全を守るための活動を行っているから」（40.1％）、「清掃など、良好な生活環境を維持できるから」（38.4％）の順となっている。安全に安心して暮らせる地域を作るため、また、いざという時のためにも、日頃から住民同士のつながりが大切だと考えている人が多いことがうかがえる。

自治会・町内会が必要だと思う理由



全体(N=404)